



ZanX ハンディタイプキネテ  
イックネット発射器  
取扱説明書

(ご使用前に必ず本書をよくお読みの上、正しくお取り扱いください)

版数 : WBQ-JCNC03-V1

2026年1月

---

---

## 目次

安全警告と注意事項.....	1
第一章 本製品について.....	4
一、 強み：革新的駆動方式による精密な性能.....	4
二、 シナリオ別応用：多分野における安全防護ソリューション.....	5
第二章 製品構造.....	7
一、 製品構成.....	7
二、 部品説明.....	8
三、 性能仕様.....	10
第三章 使用手順.....	11
一、 起動前点検.....	12
二、 装置発射.....	13
三、 捕獲ネットの回収.....	15
第四章 メンテナンス及び保守.....	17
一、 装置の保守.....	18
二、 本体のリサイクル.....	19
第五章 よくある故障.....	19
第六章 保証及びアフターサービス.....	21
一、 保証について.....	21
二、 アフターサービス窓口とフロー.....	22
三、 連絡先.....	23

## 安全警告と注意事項

一、本製品はセキュリティ機器であり、現地の法令規制に適合する公安関係者、警備員その他認可された人員のみが使用可能です。未成年者の使用を厳禁します。

二、ご使用の際は、お住まいの地域の法令を遵守の上、正しく使用してください。本製品は、即時かつ明確な身体への危害または財産への重大な脅威を構成する者を制圧する目的のみで設計されています。いかなる場合においても、直接的な脅威となっていない者、または法律により特に保護の対象とされる者（児童など）への使用を固く禁じます。

三、使用者は、メーカーまたは公認機関による専門的かつ完全な研修を受け、操作方法を確実に習得した上で、初めて本製品を使用することができます。

四、負傷リスク：近距離での発射は対象者に傷害を与えるおそれがあります。本製品は単一対象の拘束を目的とし、推奨使用距離は5～10メートルです。頭部や首などへの照準・発射は厳禁です。また、ご使用前に必ず対象者の周囲2メートル以内に障害物がないことを確認してください。

近距離での発射を厳禁します。

五、本製品は対象者を一時的に拘束することを目的としています。完全な制圧には、防暴シールド・警棒・捕獲ポールなど他の警備装具との併用を推奨します。

六、訓練時には、ネットカートリッジは繰り返し使用できます（ネットの摩耗状況に応じて交換してください）。実戦時には、発射不良を防ぐため、新品ネットカートリッジの使用を推奨します。

七、死亡リスク：本製品内には高圧蓄電コンポーネントが内蔵されています。無許可の分解、改造は感電リスクを生じ、製品故障を引き起こす可能性があります。分解は認可された修理担当者のみが行え、分解前には完全に放電する必要があります。

八、本製品は常に乾燥した環境で保管し、防水・防湿を厳守してください。長距離輸送時は専用ケースを使用し、腐食性物質や鋭利な工具との同梱輸送を禁止します。

九、本製品の設計上の耐用期間は、4年間または有効発射1000回のいずれか早い方とします。各装置ごとに使用・保守記録を作成し、定期的に完全な機能点検を実施するこ

とを推奨します。

十、本製品及びその包装は継続的に改良を重ねております。製品及び包装の変更は、既存の販売契約違反とはならず、当社は変更事項について追加の賠償または補償責任を負いません。

## 第一章 本製品について

ZanX ハンディタイプキネティックネット発射器は、法執行対応、公共セキュリティ、住宅防犯、動物制御、ドローン捕獲など、多様なシナリオ向けに設計された非接触式制圧装置です。

### 一、強み：革新的駆動方式による精密な性能

本製品は、自社開発の動力射出モジュールと捕獲ネット発射装置を搭載し、技術的ブレークスルーを実現しています。

(一) **瞬時捕獲**：電磁誘導原理に基づくエネルギーの精密制御と瞬時放出により、捕獲ネットを初速  $22\text{m/s}^1$  で射出し、指定ターゲットを  $360^\circ$  包絡拘束することで、対象の行動を効果的に制限します。

(二) **長時間持続**：高性能リチウム電池を搭載し、フル充電 1 回あたり 50 発以上の連続発射が可能です。高頻度訓練や緊急時対応のニーズに対応します。 $-20^\circ\text{C}\sim 60^\circ\text{C}$  の環境下でも安定した持続性能を発揮でき<sup>2</sup>、屋外長時間勤務

---

<sup>1</sup> 速度、射程などのパラメータは実験室環境下でのテスト結果です。実際の数値は、環境温度、風抵抗、操作方法、またはバッテリー消耗度合いにより多少のばらつきが生じる可能性があります。

<sup>2</sup> 実験室における高温・低温環境テストにて、極端温度時におけるバッテリーパックの放電

にも適合します。

(三) **管理可能な保守コスト**：本製品は繰り返し充電が可能です。実戦以外の訓練シナリオでは、捕獲ネットは回収・再利用可能であり、保守および消耗品コストを管理できます。

(四) **広範な環境適応性**：バッテリーは大容量かつ長寿命で、充電後の繰り返し使用が可能です。捕獲ネットは耐久性素材を採用し、再利用することで環境的負荷を低減できます。従来の火薬、圧縮空気などの動力源を超え、発射音は制御可能であり、騒音敏感および世論敏感な場所での使用に適合します。

## 二、シナリオ別応用：多分野における安全防護ソリューション

「法執行対応＋公共セキュリティ＋住宅防犯＋動物制御<sup>3</sup>＋ドローン捕獲」という複数シナリオでの使用ニーズに応えられます。

### (一) 法執行対応

---

性能と持続率の総合値が 90%を超えることが確認されました。

<sup>3</sup> 中小動物に限り、推奨体長は 30cm 以上 50cm 以下となります。法律で捕獲が禁止されている動物、大型動物、または攻撃性の高い動物への使用は厳禁します。以下同様です。

喧嘩・騒ぎ、酒酔い騒動、精神障がい者の突発的制御不能など、高リスク事案において、法執行担当者は中・長距離から主要な騒動者に対し、非接触式の精密拘束を実施できます。これにより、身体損傷リスクと法執行を巡る世論の争議を低減します。

## (二) 公共セキュリティ

学校、病院、銀行、大型体育館などの施設において、暴力衝突や悪意ある侵入が発生した場合、警備員は本ネット発射機を用いて危険人物の行動をすみやかに制限し、防暴シールド、警棒・捕獲ポールなどの他のセキュリティ器材と併用して危険人物を完全に制圧できます。事態の悪化を防ぎ、公衆の安全を確保します。

## (三) 住宅防犯

私有地への不法侵入に遭遇した場合、安全な距離からの非接触式拘束が可能であり、避難や救護待機のための貴重な時間を確保します。

## (四) 動物制御

本製品は、合法的な狩猟および必要な動物制御に使用できます。非接触式の安全な拘束により、その後の動物の健康診断、規定に基づく引き渡し、適切な措置などの作業を

サポートします。

### (五) ドローン捕獲

許可なく飛行禁止区域や私有地に侵入したドローンを阻止します。ドローン侵入によるプライバシー漏洩、安全脅威、秩序妨害などの問題を防止します。

## 第二章 製品構造

### 一、製品構成

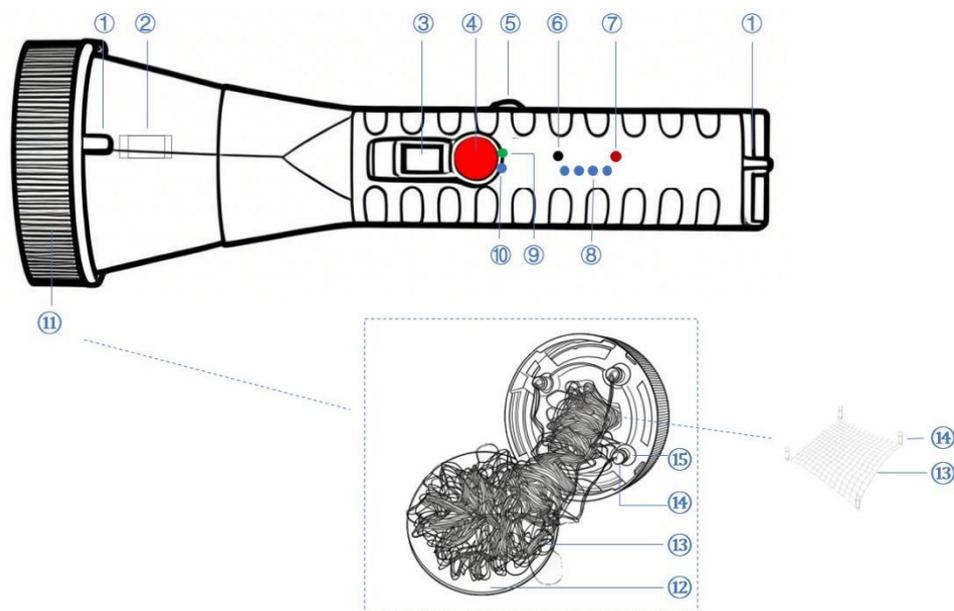


図 1 製品部品概略図

① ストラップ取り付け孔 ② 拡張マウント ③ 安全スイッチ ④ 発射スイッチ ⑤ 充電ポート ⑥ 残量表示スイッチ ⑦ バッテリー状態インジケータランプ ⑧ 残量表示ランプ ⑨ ネットカートリッジ装填完了インジケータランプ ⑩ 電源準備完了インジケータランプ ⑪ ネットカートリ

ッジ ⑫保持プレート ⑬捕獲ネット ⑭牽引ヘッド ⑮牽引ヘッド固定孔

## 二、部品説明

① ストラップ取り付け孔： ストラップとネット発射機本体を接続するインターフェース部品です。

② 拡張マウント（背面）： 拡張機能アクセサリ（ストロボライト、照準器など）を取り付けるために使用します。

③ 安全スイッチ（電源スイッチ、白色）： 装置の主電源スイッチです。「-」位置で電源 ON、「O」位置で電源 OFF となります。

④ 発射スイッチ（赤色）： 捕獲ネットを発射する操作ボタンです。

⑤ 充電ポート： リチウム電池の充電用ポートです。

⑥ 残量表示スイッチ（黒色突起）： バッテリー状態インジケータランプ（赤色）と残量表示ランプ（青色 4 灯）の表示 ON/OFF を制御するスイッチです。

⑦ バッテリー状態インジケータランプ（赤色）： 残量表示スイッチが ON の時、赤ランプが点灯していることを確認してください。点灯しない場合、バッテリーに異常があることを示します。

⑧ 残量表示ランプ（青色 4 灯）： 本品のバッテリー残量を確認するために、左下部に青色のインジケータランプが 4 灯配置されています。各ランプは約 25%の残量を表示します。

⑨ ネットカートリッジ装填完了インジケータランプ（緑色）： 緑ランプが点灯すると、ネットカートリッジが「装填完了」状態であることを示します。

⑩ 電源準備完了インジケータランプ（青色）： 青ランプが点灯すると、装置に通電され、電力供給が正常であることを示します。

⑪ ネットカートリッジ： 捕獲ネットを事前に装填し収納する、着脱可能なモジュールです。

⑫ 保持プレート： ネットカートリッジ内の捕獲ネットを固定するために使用します。

⑬ 捕獲ネット： 超高分子量ポリエチレン製の格子状ネットです。

⑭ 牽引ヘッド： シリコーン・芯材質で、捕獲ネットの四隅の末端に配置され、運動エネルギーを提供します。

⑮ 牽引ヘッド固定孔： ネットカートリッジ内で牽引ヘッドを固定するための位置決め孔です。

### 三、性能仕様<sup>4</sup>

製品名	ZanX キネティックネット発射器（ハンディタイプ）
仕様	JC-NG-03
サイズ	365mm*118mm*118mm
重量	≤1.25kg
牽引ヘッド数	4 個
牽引ヘッド素材	シリコーン&鉄芯材質
網目サイズ	15cm*15cm / 10cm*10cm
有効捕獲距離	5m～10m
捕獲ネット面積	2.4m*2.4m
捕獲ネット素材	超高分子量ポリエチレン
本体素材	高品質 ABS 樹脂
ネット線破断強度	150N
連続発射回数	満充電状態で 50 回以上の連続発射が可能
リチウムバッテリーパック容量	12.6V 2500mAh
プラグ仕様 <sup>5</sup>	平型 2 ピンプラグ（GB 1002-2021 標準）
充電時間	4 時間
充電電圧範囲	100V～240V
低温動作環境	-20℃
高温動作環境	60℃

<sup>4</sup> 性能指標はすべて、標準試験環境下での実験室テスト結果によるものです。実際の数値は、環境温度、操作方法、または個人の使用習慣などによりわずかな変動が生じる可能性があります。また、製品は絶えず改良を重ねており、一部の機能や仕様が最適化されることがあります。詳細は実際の製品を参照してください。

---

<sup>5</sup> 地域市場によりプラグの配置仕様が異なる場合があります。実物パッケージ内のリストを参照してください。

## 第三章 使用手順

### 一、起動前点検

#### (一) 製品開梱及び付属品点検

開梱前に製品パッケージに破損や圧迫痕がないかを確認してください。開梱後、パッケージ内容物と取扱説明書の付属品リストが一致するかを照合してください。通常、以下のものが含まれます：ネット発射機本体、純正ネットカートリッジ3個（本体装着済み1個＋追加2個）、充電器、ショルダーストラップ、リスク表示書、製品取扱説明書、保証書。

#### (二) 主要部品の状態点検

ネット発射機外殻にひび割れや変形がないかを観察してください。スイッチ装置などの操作部に引っかかりや緩みがないかを確認してください。ネットカートリッジの外殻が完全であるかを確認してください。ネットカートリッジのラッチ機構が本体装置に完全に装着されていることを確認してください。

#### (三) 初回充電の手順

出荷時には保護用の充電量がプリセットされています<sup>6</sup>。低充電量時<sup>7</sup>は、純正充電器を使用して充電してください。充電時間は約4時間です。非純正充電器の使用は、バッテリー損傷や安全上の危険を引き起こす可能性があるため避けてください。

充電時は充電器のインジケータランプの状態を確認してください。赤ランプ点灯は充電中、緑ランプ点灯は充電完了を示します。赤ランプが点滅する、またはランプが表示されない場合は、直ちに充電を中止し、状況を確認してください。

## 二、装置発射

### (一) 発射準備

1. **作業環境の評価:** 操作員は、発射予定区域に関係者以外（特に児童、高齢者）がいないことを確認し、発射口前方の障害物を取り除き、捕獲ネットの軌道が逸れるのを防ぎます。

2. **装置の充電量確認:** 残量表示スイッチを押して残存

---

<sup>6</sup> 出荷時プリセット充電量は約70%です。輸送または保管期間の経過に伴い充電量が減少するのは正常な現象です。

<sup>7</sup> 装置の残量表示ランプで残存電力を確認し、1灯のみ点灯している場合は残存電力約25%を表します。この状態では直ちに充電を行ってください。

電力を確認してください。充電中は装置の操作を禁止します。

3. **主要部品の確認：** ネット発射機本体の外観に破損がなく、ネットカートリッジが正しく装着されていることを確認します。

## (二) 発射開始

1. **電源オン：** 右手で白色の電源スイッチボタン (-) を押します。電源準備完了インジケータランプ (青色) とネットカートリッジ装填完了インジケータランプ (緑色) の2灯が点灯します。

2. **目標への照準：** 目標の正面から 5～10 メートルの距離を取り、両手でネット発射機を保持し、水平に目標の胸、腹を狙います。

3. **捕獲ネットの発射：** 目標を狙い定めたことを確認した後、赤色の発射スイッチを押します。捕獲ネットが発射口から飛び出し、目標を覆います。

4. **発射完了：** 直ちに電源スイッチをオフにします。

## (三) 消耗品の交換

1. **空ネットカートリッジの取り外し：** 電源スイッチが

オフになっていることを確認し、左手で本体をしっかり握り、右手の親指をネットカートリッジ外側に合わせ、残りの4本の指をネットカートリッジの中空円錐状の部分に入れ、斜め外側に力を入れて空カートリッジを取り出します。

**2. 新しいネットカートリッジの交換:** 左手でネット発射機をしっかり握り発射口を垂直上向きにし、右手で新しいネットカートリッジの突起部分を本体の溝ラッチに合わせ、カチッと合せてからネットカートリッジの保持プレートを軽く叩き、4つの牽引ヘッド全てが牽引ヘッド発射孔に完全に装填されていることを確認します。

**3. 装着再確認:** 交換完了後は、広い場所でネットカートリッジの装着状態を再度確認する必要があります。電源スイッチを入れ、電源準備完了インジケータランプ（青色）とネットカートリッジ装填完了インジケータランプ（緑色）の2灯が点灯すれば、ネットカートリッジが正しい状態であることを示します。緑ランプが消灯した場合は故障を示しますので、交換手順を繰り返すか、アフターサービスにご連絡ください。

### 三、捕獲ネットの回収

訓練シナリオでは、捕獲ネット（解けたり切れたりして

いないもの) および牽引ヘッドは回収し、訓練用として再利用できます。

1. **捕獲ネットの整頓:** 二人が協力して全ての牽引ヘッドを取り外し、捕獲ネットの四隅を正方形に広げ、4つの牽引ヘッドを捕獲ネットの四隅に固定します。

2. **捕獲ネットの点検:** 4つの牽引ヘッドがしっかり結ばれているかを一つずつ確認し、ネット面が完全に開いて絡まっていないこと、捕獲ネットと牽引ヘッドに変形や損傷がないことを確認します。

3. **ネット束の集中:** 全ての牽引ヘッドを操作員 A が手に持ち、保持中はその相対的な位置と順序を変更してはなりません。操作員 B はネットを整然とした一束にし、同時に空のネットカートリッジを用意します。

4. **ネットのカートリッジ巻き取り:** 操作員 B は左手で空のネットカートリッジを持ち、右手でネットの束を下から上へ、層状に秩序立ててネットカートリッジ中心の円錐状リング内に巻き取ります。一度に巻き取るネット束の長さは 10cm を超えないようにします。

5. **巻き取り最終調整:** ネット束の残り長さが約 5cm (つまり牽引ヘッドに近づいた時) になったら、巻き取りを一

時停止します。操作員 A は 4 つの牽引ヘッドを順番に、対応する位置に牽引ヘッド固定孔に入れます。操作員 B は残りのネット束をカートリッジ内に収め、ネットカートリッジの縁からネット線がはみ出していないことを確認します。

6. **保持プレート閉鎖:** 保持プレートをしっかり閉めます。これでネット回収と装填のプロセスは完了です。

## 第四章 メンテナンス及び保守

### 一、装置の保守

#### (一) 装置の清掃と保守

乾いた柔らかい布でネット発射機本体表面を拭き、埃や汚れを取り除き、純正の密閉ケースに収納してください。充電ポート、電源スイッチなどの接続部には水分が付着しないように注意し、万が一水に濡れた場合は乾いた布で水分を十分に拭き取ってください。捕獲ネットは折りたたんでネットカートリッジ内に収め、直射日光によるネット線の劣化を避けてください。

#### (二) 長期保管

本体及び付属品は、乾燥・通風が良く、児童の手が届かない環境で保管してください。湿気の多い場所、高温の場所、引火性・爆発性の危険がある場所での保管は避けてください。

長期的に使用しない場合、その前に、バッテリーを満充電状態にしてください。放電状態での保管は容量劣化を引き起こします。2ヶ月ごとに1度、バッテリーを補充充電し、活性を維持してください。

## 二、本体のリサイクル

お住まいの国・地域の電気製品および電池の分別リサイクルに関する規定を遵守し、適法かつ安全に操作を行い、感電や環境汚染のリスクを避けてください。

## 第五章 よくある故障

故障	原因	解決方法
電源準備完了インジケータランプが点灯しない（青ランプ）	バッテリー切れ	直ちに充電してください。
ネットカートリッジ装填完了インジケータランプが点灯しない（緑ランプ）	牽引ヘッドの誤装着	電源をオフにし、4つの牽引ヘッドを正しい位置に再度取り付けてください。
充電できない	非純正充電器の使用	純正充電器を使用してください。
	接続の緩み	充電器、コンセント、充電ポートの接続が正しく確実に行われているか確認・保持してください。
	電源コードまたはコンセントの故障	電源コードまたはコンセントを交換してください。
	低温環境によるバッテリー保護機能	本体を室内環境下に置き、再度お試しください。
捕獲ネットが発射できない	牽引ヘッドの交差	電源をオフにし、ネットカートリッジを取り外し、正しいネット回収手順に従って牽引ヘッドを順番に装填し、交差がないことを確認してください。
	牽引ヘッドのシリコンパッド脱落	電源をオフにし、ネットカートリッジを取り外し、健全な牽引ヘッドと交換してください。
	牽引ヘッド発射孔の閉塞	電源をオフにし、ネットカートリッジを取り外し、シリコンパッドが健全か確認し、牽引ヘッド発射孔を清掃してください。

## 第六章 保証及びアフターサービス

### 一、保証について

#### (一) 保証期間

本製品は、購入日より1年間の無料保証サービスを受けることができます。保証期間内に、人為的原因によらない本体の故障が生じた場合、有効な購入証明書を提示することにより、無料修理サービスを受けることができます。

#### (二) 無料保証の対象外となる場合

消耗部品及び消耗品：捕獲ネット、保持プレート、牽引ヘッド、ネットカートリッジ、ストラップなどは消耗部品に該当し、通常の摩耗、経年劣化または損傷は無料保証の対象外です。

人為的・偶発的損傷：操作誤り、無許可の分解・改造、落下、衝突、液体浸入、非純正部品の使用、または取扱説明書の規定に従わない使用によって生じた装置故障は、無料修理サービスの対象外です。

シリアル番号の異常：本体の唯一の識別シリアル番号(SNコード)が改ざんまたは抹消されている場合は、無料修理サービスの対象外です。

責任制限：本保証は製品本体のみを対象とし、誤使用または正規訓練を受けていない操作に起因する、いかなる直接的・間接的な商業的損失または人身傷害も補償・保証の範囲外とします。

## 二、アフターサービス窓口とフロー

### (一) サービス窓口

正規代理店がある地域：まずは現地の代理店またはサービスセンターにご連絡ください。現地にて検査、修理、交換サービスを提供します。

正規代理店がない地域：メーカーアフターサービスセンターに直接ご連絡ください。

### (二) メーカーサービス

遠隔事前故障診断：メーカーカスタマーサポートが遠隔技術サポートを提供し、故障原因の調査をサポートします。

製品送付：メーカー返送修理が必要な場合、サポート担当者が返送先住所および説明を提供しますので、修理が必要な製品を指定のアフターサービス住所へ送付してください。

### 三、連絡先

公式ウェブサイト: [www.zanxglobal.com](http://www.zanxglobal.com)

アフターサービスメールアドレス:  
[support@zanxglobal.com](mailto:support@zanxglobal.com)

ビジネス・業務に関するお問い合わせメールアドレス:  
[hello@zanxglobal.com](mailto:hello@zanxglobal.com)

販売代理店照会: 公式ウェブサイトにて各国・地域の正規販売代理店情報をご確認ください。